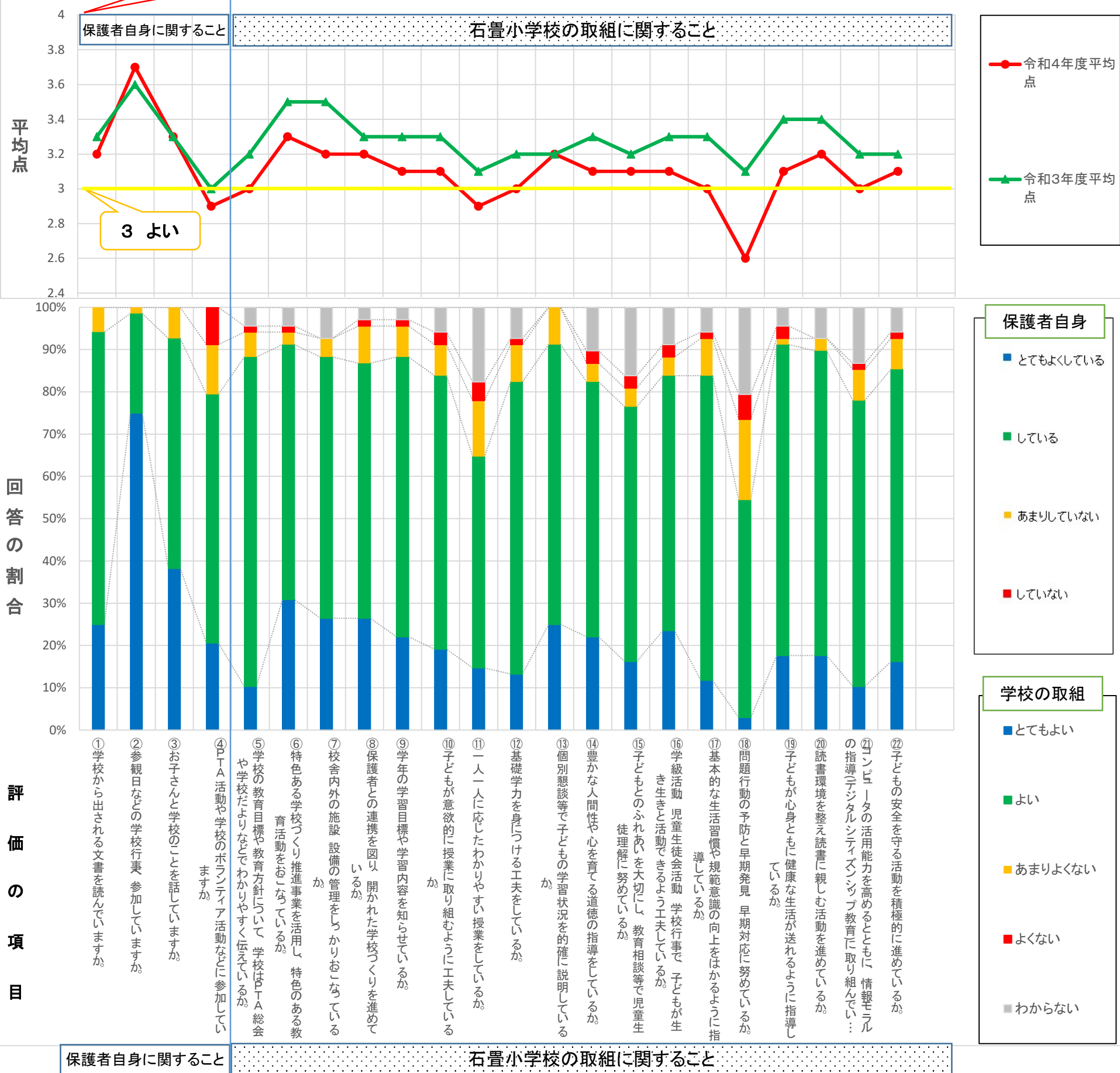


# 令和4年度 石畳小学校保護者アンケート結果



## 傾向の分析と考察

### ★グラフの見方

- ・項目①～④は保護者の皆さんの取組、⑤から㉒の項目は学校の取組に関する結果です。

＜上段・折れ線グラフ＞

- ・各項目の、4段階評価の平均値を示しています。
- ・学校の取組（⑤～㉒）については、「わからない」の回答数を除いて平均値を求めています。

＜下段・帯グラフ＞

- ・各項目ごとの、本年度の回答の割合を示しています。
- ・保護者の皆さんの取組（①から④）については「わからない」という回答の選択肢はありません。

### ■保護者の皆さんの取組（項目①～④）について

- ・学校への高い関心をいただいているとともに、機会さえあれば、学校行事などに積極的に参加いただいていることが伺えます。
- ・「PTA活動学校のボランティア活動への参加」については、他と比べて低い傾向があります。本校では、地域学校共働本部のボランティア活動（通称：いしぼら）によって、多くの教育活動が支えられています。学校での様子を知る良い機会ともなりますので、さらに多くの参加を呼び掛けていきます。

### ■学校の取組（項目⑤～㉒）について

- ・昨年度と比べて、全体的に低い数値となっています。
- ・項目11「一人一人に応じた分かりやすい授業」、項目18「問題行動の予防と早期発見・早期対応」について、特に課題があるとのこと指摘です。また、これらの項目については、2割近くの「分からない」という回答がありました。
- ・個に応じた指導を充実させるために、学習用タブレットをはじめとしたICT機器の活用を進めています。視覚的情報を生かした授業づくりなどによって、一人一人に分かりやすい学習を目指していきます。そのために、教師の授業力を高める研修を積み重ねていきます。本年度からは「Qubena(キュービナ)」が導入されました。自分の進度に応じた課題に取り組むことができるように、活用を進めていきます。
- ・一人一人に確実に基礎基本が定着するように、ノート点検、毎月行う基礎学力テストなどによって個々の学力を把握し、個別指導にさらに力を入れていきます。
- ・年2回（5月・11月）の教育相談を実施し、その際に一人一人とじっくりと面談し、子どもたちが抱える問題の把握に努めています。
- ・平素から子どもとの対話や観察に努め、タブレットを使った悩み相談「先生あのね」も活用しながら問題を早期発見し、得られた情報を全職員で共有し、学校全体で早期解決を目指して組織的に対応していきます。
- ・問題解決のために、スクールカウンセラーや関係諸機関の力を活用し、きめ細やかな指導・支援を進めていきます。
- ・学校の教育活動の様子を保護者の皆様に知っていただくために、授業参観などの機会を定期的に設けるとともに、ホームページに授業や学校生活の様子を掲載していきます。